

3D スキャナ応用セミナー

形状データの上手な取得方法とDXへの活用

全体形状の精緻な測定が可能な3Dスキャナは、非常に便利な測定機であり、取得データは、製品の品質向上やDXへ寄与します。

本セミナーでは、GOM社製の最新3Dスキャナー（カメラ式/ハンディ式）をデモを交えながら紹介するとともに、測定困難形状への対処方法、DIC等の応用事例等をご紹介します、3Dスキャナに対する理解を深めます。



高精度コンパクト3Dスキャナ
「ATOS Q」



高機能ハンデイスキャナ
「T-SCAN hawk2」

新製品

- 日時 令和6年12月18日（水） 13:30~15:30
- 場所 大分県産業科学技術センター 第2研修室（大分市高江西1-4361-10）
- 対象 県内のものづくり関連企業に従事されている方
- 定員 10名（申込多数の場合は、1社1名に調整させていただきます）
- 受講料 無料
- 内容
 - 13:30~14:20 ATOSの話（データ取得が苦手な材料や形状の測定事例）
 - 14:20~14:40 DX関係の話（DX絡めた3Dデータの活用事例）
 - 14:40~14:50 休憩
 - 14:50~15:00 DIC（デジタル画像相関法）関連の話
 - 15:00~15:20 実機操作体験
 - 15:20~15:30 質疑応答・アンケート
- 講師 丸紅情報システムズ株式会社
- 申込 **メ切 12月17日（火）**

以下の項目をご記入いただき、mailまたはFAXしてください。

Mail : shigemitu@oita-ri.jp

FAX : 097-596-7110

貴社名：			
ご連絡担当者氏名・連絡先：			
受講者氏名		受講者氏名	
受講者氏名		受講者氏名	
受講者氏名			

○お問合せ 大分県産業科学技術センター 機械担当 重光 Tel.097-596-7100